

まき網漁業の経営改善への道

～父子4人 しまんだの海に生きる～



島浦町漁協まき網船・加工グループ

山下 香一郎

1. 地域の概要

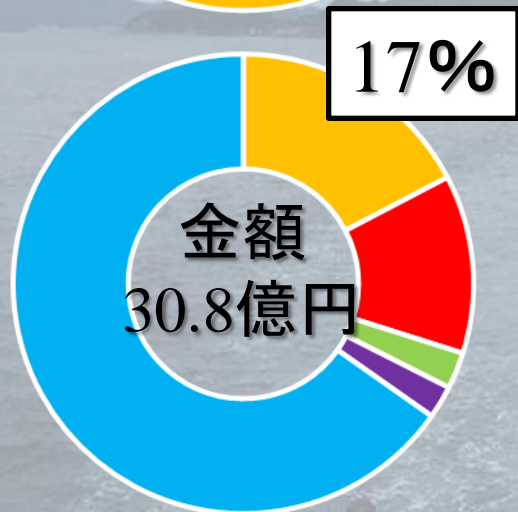
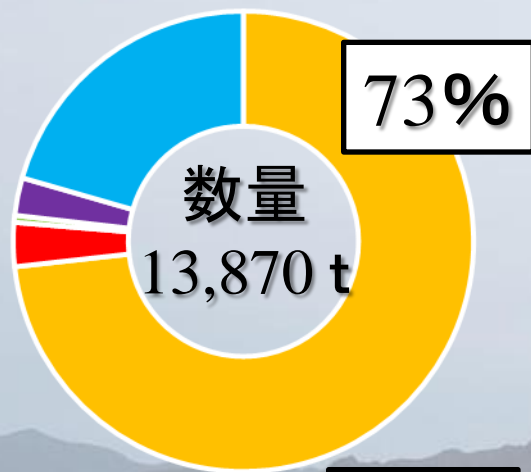
■宮崎県延岡市 島浦町(島浦島)



- ・延岡市北浦から最短距離2km、周囲約15kmの離島。
- ・人口約1,100人。通称「しまんだ」。
- ・日豊海岸国定公園、「島の宝100景」(H21.4)に指定。

2. 漁業の概要

漁業種類別の水揚割合 (H23 島浦町漁協)



- 中型まき網
- まぐろ延縄
- 小型漁船
- 定置網
- 養殖

■ 昔から漁業が盛ん

- ・島民の9割以上が
漁業関連産業に従事

【島浦町漁協(H23)】

- ・組合員数272名

■ 「中型まき網」は 島にとって重要な役割

- ・加工業の原材料
- ・養殖業の餌
- ・島民の雇用

3. 研究グループの組織と運営

■ 名称

島浦町漁協まき網船・加工グループ

■ 目的

まき網漁業と水産加工業の経営の安定、離島の活性化

■ 組織

中型まき網6経営体(19t型5、10t型1)

水産加工業1経営体

平成20年12月に発足

■ 主な活動内容

- ・ 操業方法の改革
- ・ 漁獲物の付加価値向上
- ・ 加工環境の整備



「島野浦まき網経営改善計画」(平成22年3月)

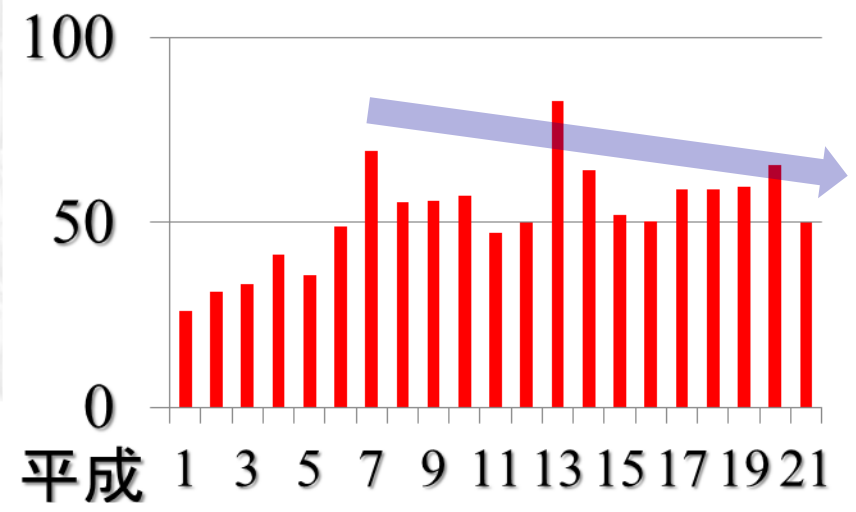
4. 「島野浦まき網経営改善計画」

■背景

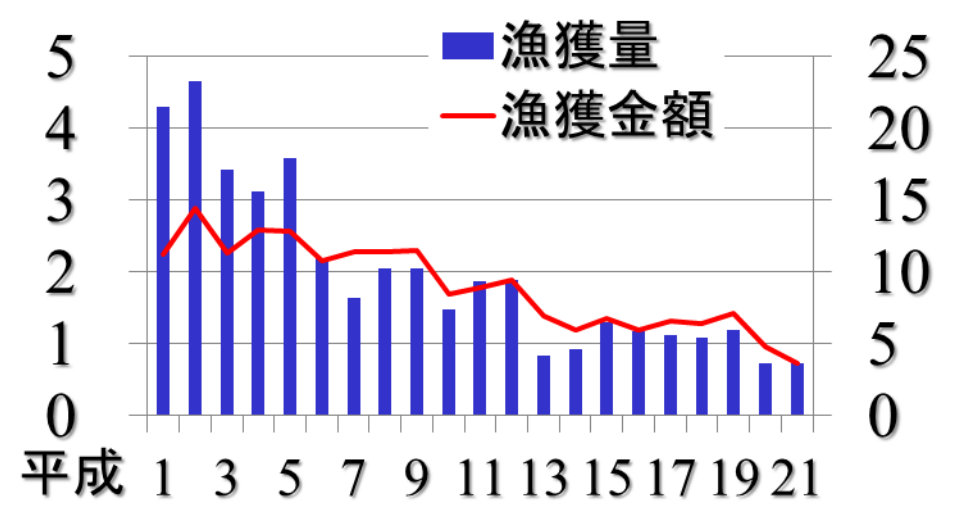
まき網漁業の厳しい経営

- ・漁獲量の減少
- ・魚価の低迷
- ・燃油高騰によるコスト増大

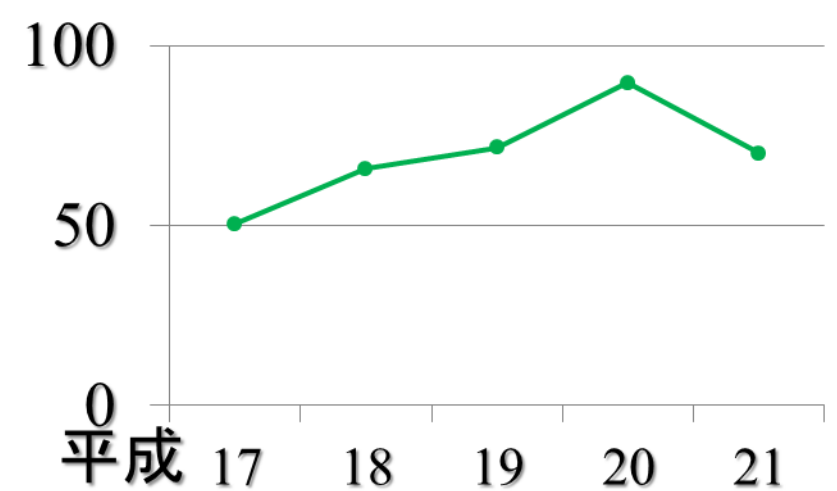
円/kg 島浦まき網の販売単価



島浦まき網の水揚げ



円/L A重油価格



4. 「島野浦まき網経営改善計画」

【構成】

- ・19t型5経営体、10t型1経営体

【内容】

- ・運搬船の減船(2隻→1隻)と共同活魚運搬船導入(19t型)
- ・活魚・鮮魚化による単価向上
- ・副業による所得の向上
- ・人件費など利益配分の見直し

【管理】

- ・漁協が月1回定例会を開催
- ・定期的に第三者機関で審査



4. 「島野浦まき網経営改善計画」

【構成】

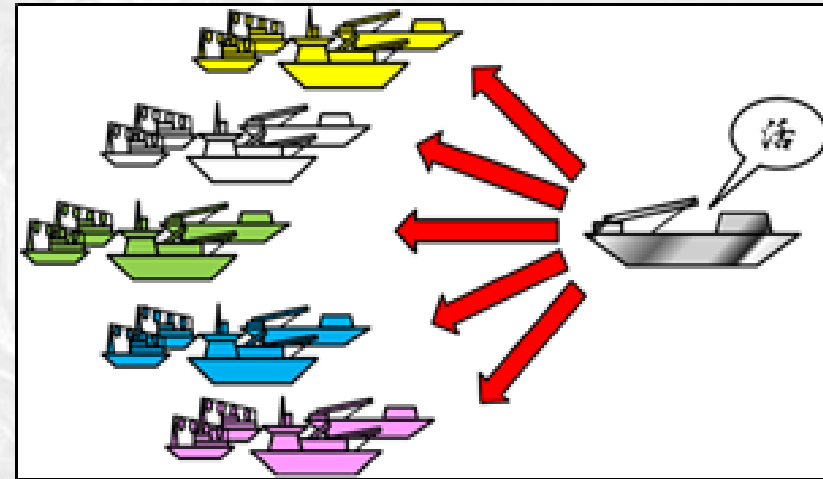
- ・19t型5経営体、10t型1経営体

【内容】

- ・運搬船の減船(2隻→1隻)と共同活魚運搬船導入(19t型)
- ・活魚・鮮魚化による単価向上
- ・副業による所得の向上
- ・人件費など利益配分の見直し

【管理】

- ・漁協が月1回定例会を開催
- ・定期的に第三者機関で審査



共同活魚船運搬船の導入
※19t型



活魚・鮮魚出荷

4. 「島野浦まき網経営改善計画」

【構成】

- ・19t型5経営体、10t型1経営体

【内容】

- ・運搬船の減船(2隻→1隻)と共同活魚運搬船導入(19t型)
- ・活魚・鮮魚化による単価向上
- ・副業による所得の向上
- ・人件費など利益配分の見直し

【管理】

- ・漁協が月1回定例会を開催
- ・定期的に第三者機関で審査



4. 「島野浦まき網経営改善計画」

【構成】

- ・19t型5経営体
- ・10t型1経営体

【内容】

- ・運搬船の減船(2隻→1隻)と共同活魚運搬船導入(19t型)
- ・活魚・鮮魚化による単価向上
- ・副業による所得の向上
- ・人件費など利益配分の見直し

【管理】

- ・漁協が月1回定例会を開催
- ・定期的に第三者機関で審査



5. 私の経営体の取組

■ 経営体の概要

【会社名】 (有)満丸水産

【代表者】 山下一満 (父)

【乗組員】 7人 (父子4人)

【船団構成】 4隻

- ・ 網船(10t) 父
- ・ 運搬船(17t) 次男
- ・ 灯船(5t) 長男
- ・ 灯船(4t) 三男



5. 私の経営体の取組

(1) 活魚・鮮魚化による単価向上

【改善計画取組前】

- ・単価 **81.1** 円/kg (H12~21)
- ・活魚割合 **0.0** % (H17~21)
- ・鮮魚割合 **4.5** % (H17~21)

①活魚販売（開始）

カタクチイワシなどの活餌

②鮮魚販売（取組強化）

タイやイカなどの混獲魚



5. 私の経営体の取組

(1) 活魚・鮮魚化による単価向上

① 活魚販売 (開始)



漁獲



活かし

あんた
買わんね？
困っちゃうとよ



販売

② 鮮魚販売 (取組強化)



選別は
手間だけど...



今日も高こう
売れたげな！



5. 私の経営体の取組

(1) 活魚・鮮魚化による単価向上

【改善計画取組前】(H17~21)

【取組後】(H22~24)

・活魚割合 **0.0 %**

0.9 %

・鮮魚割合 **4.5 %**

8.1 %

・合計 **4.5 %**

8.9 %

※ラウンドにより各値の和と合計値は一致しない

・単価 **81.1 円/kg**

82.8 円/kg

【課題】

・販路の開拓と、売り先との信頼関係の構築

5. 私の経営体の取組

(2) 副業による所得の向上

まき網は操業日が限られ、
漁獲量の変動も激しい。

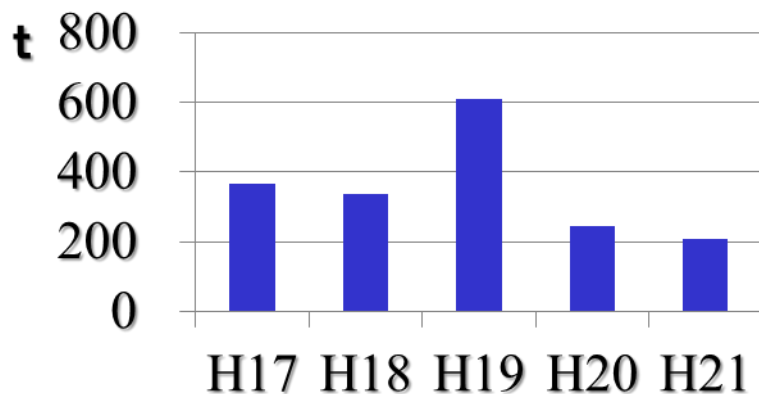


休漁時・不漁時に副業
で所得の向上を図る。

【私の経営体】(H17~21)

■ 水揚日数: 127 日/年

■ 水揚数量



【副業の候補】

- ・ヒオウギガイの養殖
- ・ウニの畜養
- ・アワビの養殖
- ・ワカメの養殖
- ・アカモクの養殖
- ・ヒジキの採集・加工

5. 私の経営体の取組

(2) 副業による所得の向上

① アカモクの養殖

水試や普及員の協力のもと、試験養殖を開始



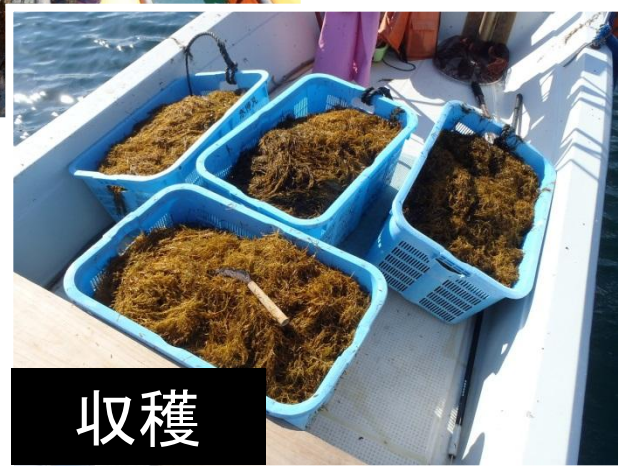
視察



養殖



種糸展開



収穫

5. 私の経営体の取組

(2) 副業による所得の向上

① アカモクの養殖

水試や普及員の協力のもと、試験養殖を開始

H21～23

平均収穫量：約200kg ➡ 今期から本格的な養殖を開始



加工品試作



島内の特産物
「あげみ」で活用

5. 私の経営体の取組

(2) 副業による所得の向上

②ヒジキの採集・加工

島で利用されてこなかった天然のヒジキを有効活用



研修



天日干し



採集



加熱

5. 私の経営体の取組

(2) 副業による所得の向上

②ヒジキの採集・加工

島で利用されてこなかった天然のヒジキを有効活用

H23

収穫量：約1トン ➡ 加工して直売所などで販売し、好評！

増産を計画



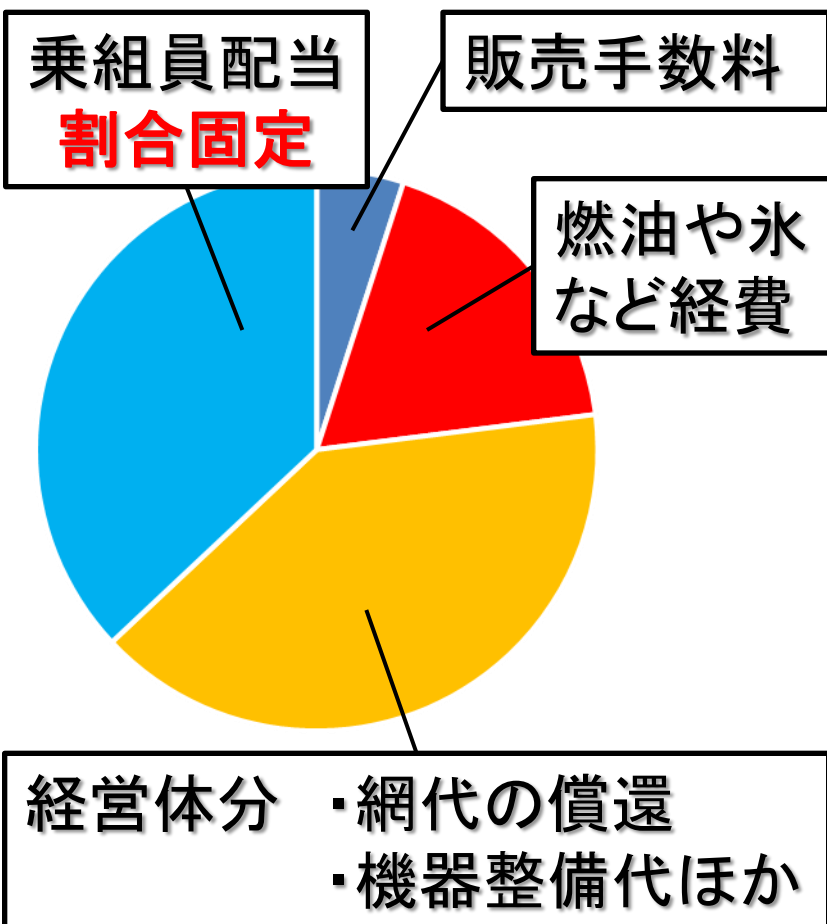
ヒジキ販売用ポップ



5. 私の経営体の取組

(3) 人件費等の利益配分の見直し

■これまでの利益配分



【問題点】

- ・乗組員全体への配当率固定
(古くからの島の慣習)



- ・人件費が減らせない
- ・水揚が減少すると、
その他の経費などが不足！

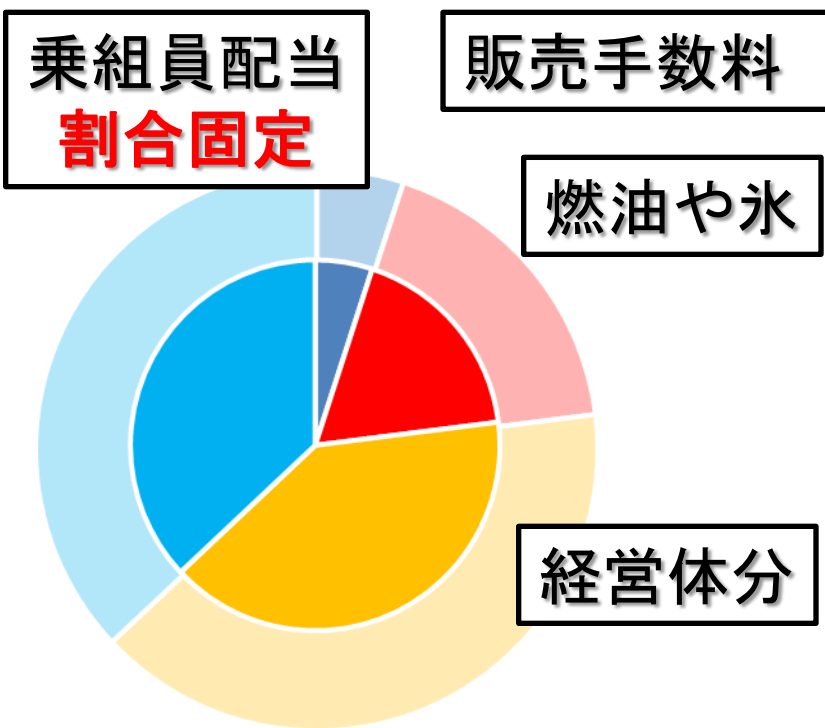
【対策】

- ・乗組員配当の引き下げ

5. 私の経営体の取組

(3) 人件費等の利益配分の見直し

■これまでの利益配分



【問題点】

- ・乗組員全体への配当率固定
(古くからの島の慣習)



- ・人件費が減らせない
- ・水揚が減少すると、
その他の経費などが不足！

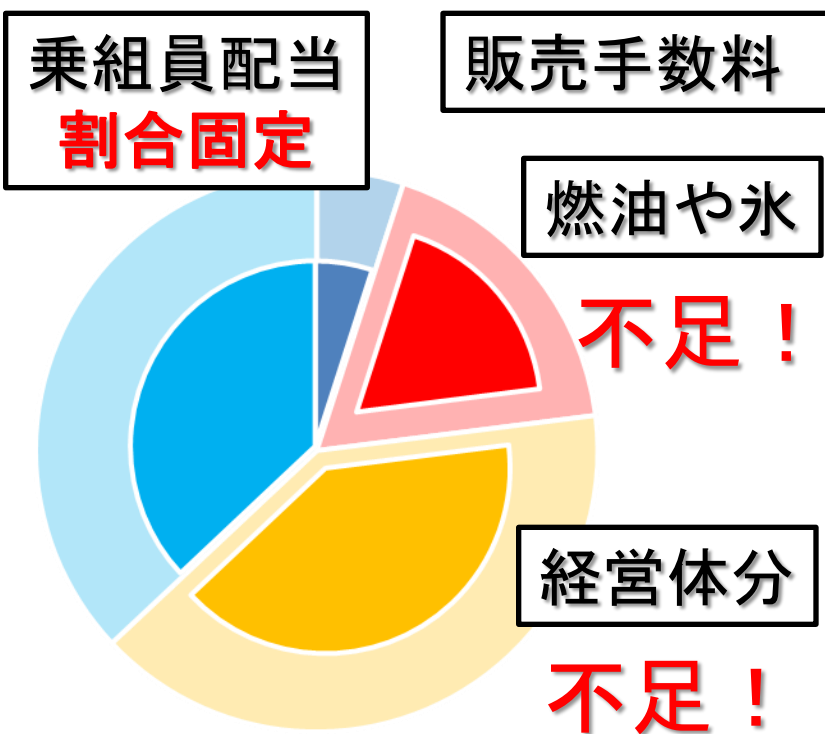
【対策】

- ・乗組員配当の引き下げ

5. 私の経営体の取組

(3) 人件費等の利益配分の見直し

■これまでの利益配分



【問題点】

- ・乗組員全体への配当率固定
(古くからの島の慣習)



- ・人件費が減らせない
- ・水揚が減少すると、
その他の経費などが不足!

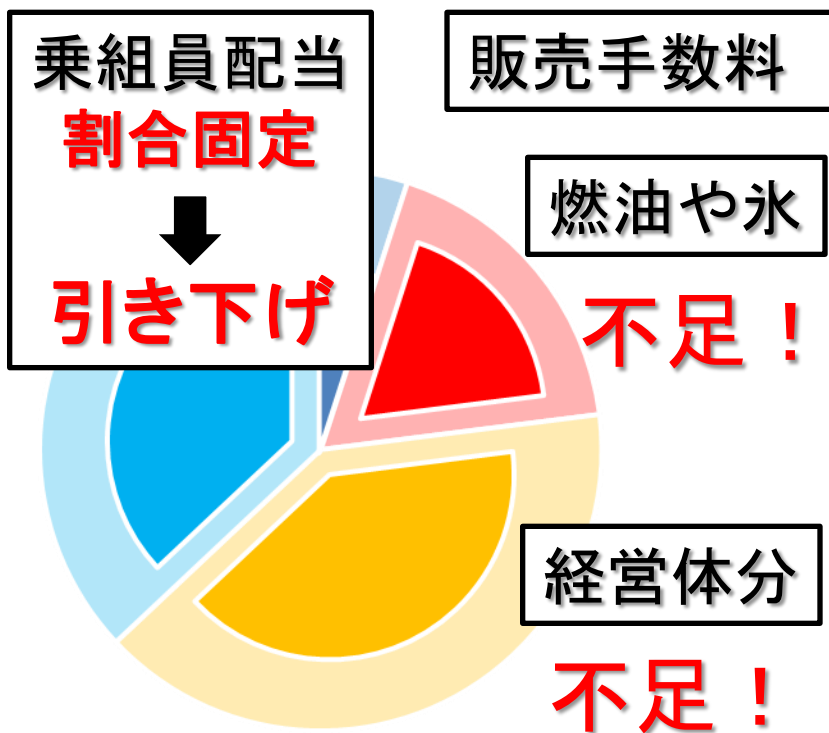
【対策】

- ・乗組員配当の引き下げ

5. 私の経営体の取組

(3) 人件費等の利益配分の見直し

■これまでの利益配分



【問題点】

- ・乗組員全体への配当率固定
(古くからの島の慣習)



- ・人件費が減らせない
- ・水揚が減少すると、
その他の経費などが不足!

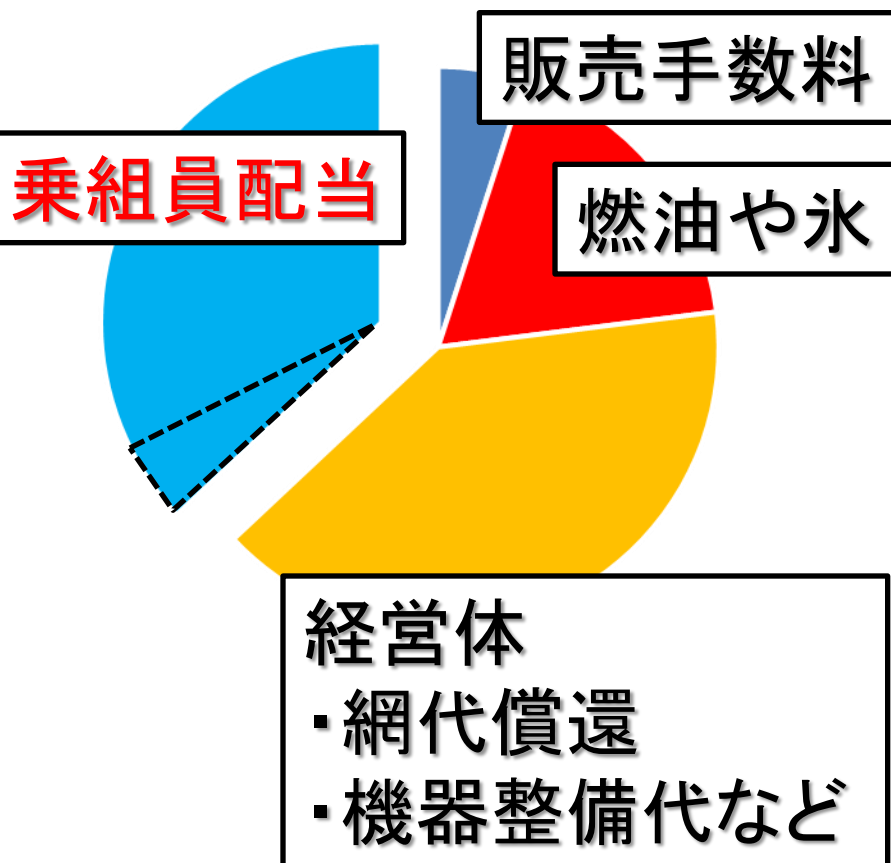
【対策】

- ・乗組員配当の引き下げ

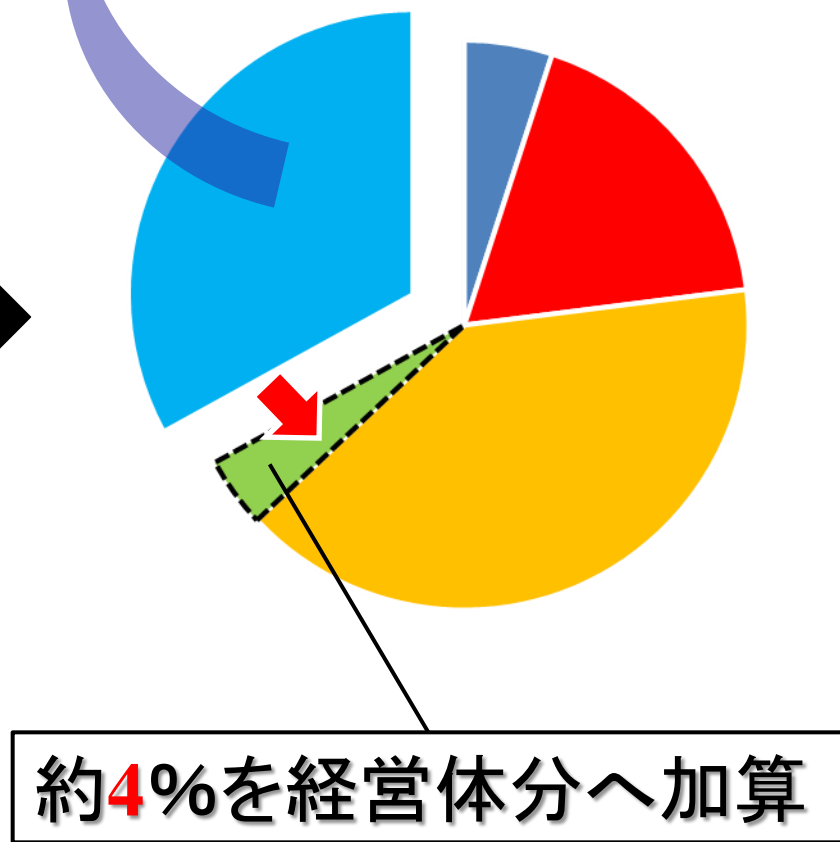
5. 私の経営体の取組

(3) 人件費等の利益配分の見直し

■これまでの利益配分



■配分率の見直し



5. 私の経営体の取組

(3) 人件費等の利益配分の見直し

【結果】

- ・結局、1人が船を去ることに…



- ・父子4人+2人の6人で、
一体となって操業を継続

5. 私の経営体の取組

(3) 人件費等の利益配分の見直し

【結果】

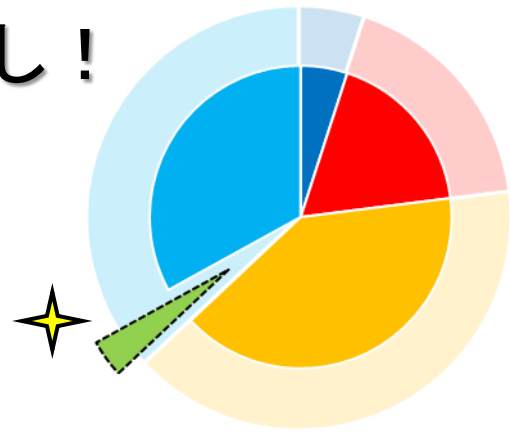
・結局、1人が船を去ることに...

H23 水揚が低迷...
(H17~21平均の総額)



・父子4人+2人の6人で、
一体となって操業を継続

しかし！



人件費引き下げ効果で
資金不足にならなかった！

5. 私の経営体の取組

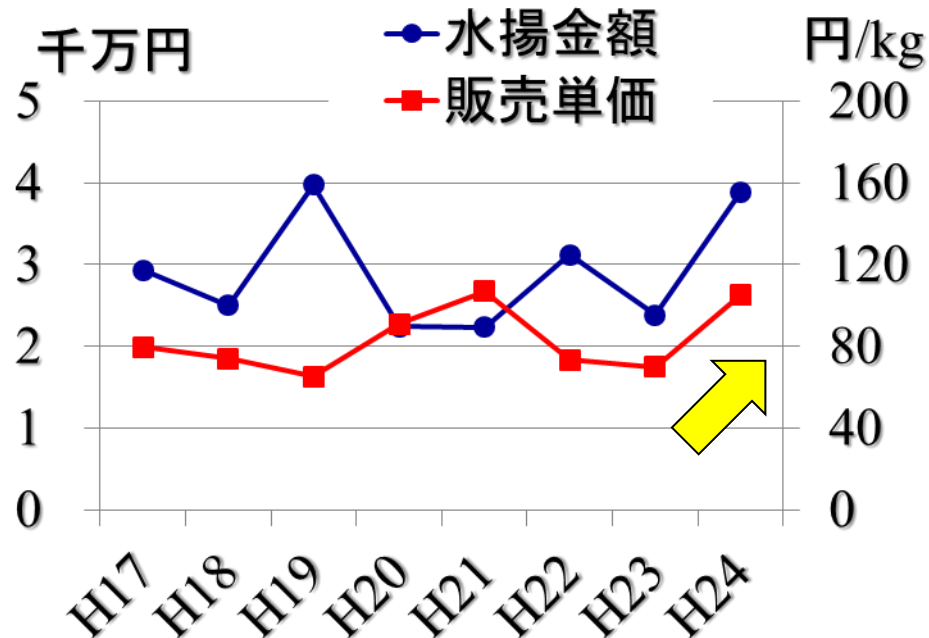
(3) 人件費等の利益配分の見直し

【結果】

- ・H24には、
単価向上の取組も実り、
水揚が上向いた！
(H17～21平均の約1.4倍)



- ・島にUターンしてきた親戚
を新たに雇用できた！
再び7人体制に！



俺も
やるどー！

6. 課題と今後の計画

【取組の結果】

(1) 活魚化・鮮魚化(単価向上)

・活魚割合 **0.0** → **0.9** %

・鮮魚割合 **4.5** → **8.1** %

(H17~21) (H22~24)

・単価 **81.1** → **82.8** 円/kg

(H12~21) (H22~24)

(2) 副業

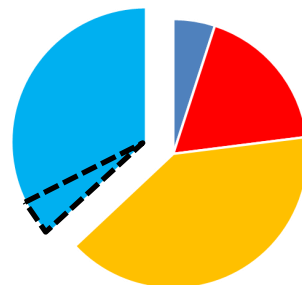


アカモク

ヒジキ



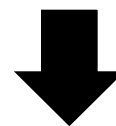
(3) 人件費



4 %削減!

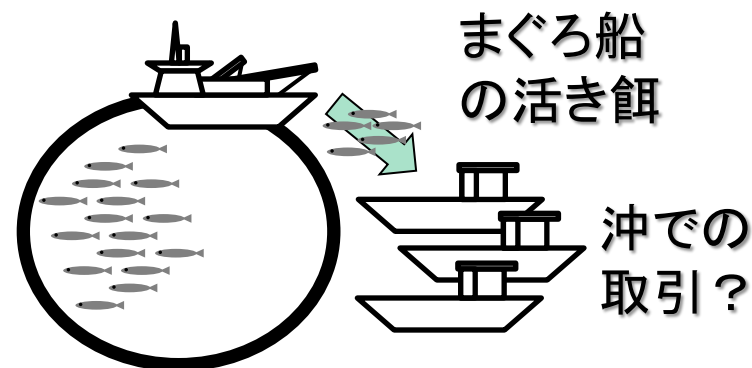
【課題】

- ・活魚・鮮魚割合は低い!
- ・単価向上もごくわずか!



【計画】

- ・さらなる活魚・鮮魚化!



7. 最後に

【他の経営体(19t型)の状況】

- ・経営改善の取組は不十分…

【意識の改革】

～不振の本当の原因は？～

✕ 漁獲量の減少、魚価低迷、
燃油高騰…

○ 創意工夫・努力の不足



どんげしたら
もっと高こう
売るっどかい？

【後継者として】



- ・現状の冷静な分析
- ・挑戦し続ける「意識」
- ・具体的な「行動」

これからも、島浦で
まき網を続けたい！